

2025年度 大学医学部東洋医学サークル活動支援事業 ＜実施概要＞

【背景】

医学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改定版）では、「医師として求められる基本的な資質・能力」の一つとして、「CS:患者ケアのための診療技能 (Clinical Skills)」が、生涯にわたって研鑽していく事として求められています。更に、「CS-02-04: 治療（計画、経過の評価）」の項目において、漢方医学に関する記述では、『漢方医学の特徴、主な和漢薬（漢方薬）の適応、薬理作用について概要を理解している』と明記されており、現在すべての大学医学部で漢方医学教育を実施するに至っていますが、漢方医学の教育基盤はまだ発展途上にあると思われます。

一方、大学医学部の約6割において、大学公認の「医学生東洋医学サークル（研究会）」が発足され、学生時代に講義では学べない実地に即した東洋医学を深めていきたいという趣旨で活動されています。

このような現状を踏まえ、医学生自らが漢方医学を学ぶ活動を支援することは、本財団の事業目的である「漢方医学の普及、定着、発展」につながっていくものと考えます。

【目的】

医学生の東洋医学サークル活動に対する支援事業を通じて、学生時代から広く漢方に触れてもらうことにより、漢方医学の幅広い普及を目指す。

【支援内容】

- ・大学公認の大学医学部東洋医学サークル組織を対象に、以下Ⅰ～Ⅳの各支援を行う。
- Ⅰサークル活動：サークルが行う漢方関連研修会費用、会員の漢方セミナー参加費用等。
- Ⅱサークル合同研修会：他大学と企画した合同研修会の開催費、通信費、旅費交通費等。
- Ⅲ、Ⅳサークル学会研究発表：対象学会で漢方医学テーマの研究発表時の旅費、消耗品費等。

Ⅰサークル活動 (大学単体)

支援額

上限5万円／年

Ⅱサークル合同研修会 (大学間交流)

支援額

上限10万円／年

Ⅲ、Ⅳサークル学会研究発表 (漢方医学関連)

支援額

上限10万円／年

「募集要項」・「申請様式」等は、当財団ホームページをご覧ください
<https://jkme.or.jp/circle.html>

